

**2018年3月期第3四半期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について**

2018年3月期第3四半期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険持株会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせいたします。

記

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2017年12月31日)
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	5,304,574	5,976,381
資本金等	1,005,411	1,160,416
価格変動準備金	93,645	98,902
危険準備金	50,529	54,216
異常危険準備金	1,146,033	1,175,762
一般貸倒引当金	2,287	1,849
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	2,010,280	2,533,048
土地の含み損益	204,540	224,094
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△ 24,832	△ 21,429
保険料積立金等余剰部分	310,471	318,188
負債性資本調達手段等	100,000	100,000
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額	64	87
控除項目	99,919	192,259
その他	506,060	523,504
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{(R_1^2 + R_2^2)} + R_3 + R_4)^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$	1,182,223	1,275,715
損害保険契約の一般保険リスク(R <sub>1</sub> )	335,090	342,975
生命保険契約の保険リスク(R <sub>2</sub> )	30,463	30,024
第三分野保険の保険リスク(R <sub>3</sub> )	41,535	41,029
少額短期保険業者の保険リスク(R <sub>4</sub> )	13	10
予定利率リスク(R <sub>5</sub> )	29,035	28,563
生命保険契約の最低保証リスク(R <sub>6</sub> )	3,008	2,829
資産運用リスク(R <sub>7</sub> )	756,231	856,072
経営管理リスク(R <sub>8</sub> )	29,477	31,562
損害保険契約の巨大災害リスク(R <sub>9</sub> )	278,515	276,643
(C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/(B)×1/2]×100	897.3%	936.9%

- (注) 1. 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第210条の11の3および第210条の11の4ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。
2. 当第3四半期連結会計期間については、保険業法等の規定に準じて当社が妥当と考える方法で計算しており、一部、当中間連結会計期間の数字を使用するなどの簡便法を採用しております。

以上